企画展

郷土のアスリートたち

～忘れ得ぬ興奮と感動の瞬間（とき）～

2019.2.23(土)▶5.19(日)

開館時間／平日 AM10：00～PM6：30　土・日・祝 AM10：00～PM5：00
休 館 日／月曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日

入場無料

坂東郷土館ミューズ　M・U・S・E

坂東市立資料館　〒306-0502 茨城県坂東市山2726
TEL 0280-88-8700・0297-44-0055
http://www.city.bando.lg.jp/page/dir000060.html

企画展

郷土のアスリートたち

～忘れ得ぬ興奮と感動の瞬間（とき）～

東京オリンピック旧岩井町の聖火ランナー（1964年）

2019年秋、改元後初の国民体育大会茨城大会が県内各地で予定され、翌2020年には、東京オリンピック、パラリンピックの開催を控えています。スポーツに関する話題が隆盛となるこの機会に、坂東郷土館ミューズでは、企画展「郷土のアスリートたち　～忘れ得ぬ興奮と感動の瞬間～」と題して、輝かしい記録や記憶を残したアスリートたちの功績を顕彰します。

県内を駆け抜けた1964年東京五輪の聖火リレー、1974年茨城国体での地元ハンドボールチームの勇姿、大相撲優勝力士の若浪関、ボクシング世界チャンピオンセレス小林選手やＪリーグで活躍した眞中兄弟らサッカー選手たち、坂東市の秋の風物詩となったハーフマラソン大会、体育施設の整備に係るエピソードなど、人々が熱狂したスポーツの名シーンを当時の資料や写真とともに振り返ります。

1978年度全国優勝した古河一高が掲載された全国高校サッカー選手権大会のポスター（右から２番目が旧岩井市出身の井口司選手）

岩井市営球場竣工記念親善試合（1983年）の岩井高校、取手二高、池田高校の監督たち（左から）

茨城国体（1974年）の一般女子（日本ビクター岩井工場チーム）選手の活躍

【表面の写真】
（上段）［左］岩井市営球場竣工記念親善試合（1983年）　［中］坂東市いわい将門ハーフマラソン大会　［右］茨城国体旗のハンドボール選手たちの寄せ書き（1974年）
（中段）［左］若浪関優勝パレード（1968年）　［中］旧猿島町の東京五輪聖火ランナー（1964年）　［右］Ｊリーグ 眞中幹夫選手
（下段）［左］Ｊリーグ眞中靖夫選手　［中］ボクシング セレス小林選手　［右］茨城国体ハンドボール一般女子選手（日本ビクター岩井工場チーム）